

令和4年12月22日

村民の皆様へ

木祖村長 奥原 秀一

新型コロナウイルス感染症の拡大防止について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の拡大に伴い、村民の皆様の生活への支障が続いていることに、改めてお見舞いを申し上げます。

長野県は11月14日、医療への負担が増大していることから全県に「医療非常事態宣言」を発出し、対策を講じておりますが感染拡大に歯止めがかからず、確保病床使用率が過去の最大値を超えるなど医療のひっ迫が深刻となっております。木曾圏域も感染レベル5に引き上げられたままとなっており、身近なエリアでの感染拡大も確認されていることから改めて感染防止対策が必要になっていきます。

村では、社会経済活動をできる限り維持しながら、国や県の基本的な感染防止対策の徹底に加え、村主催行事や集会など事業実施に当たっては、その都度、開催方法の検討により、感染リスクを抑える対応を行ってまいります。

村民の皆様には、命と暮らしを守るため以下の取組にご協力いただくようお願いいたします。

記

- (1) **人との距離の確保**や**手洗等基本的な感染防止対策**を引き続き徹底してください。特に人と接触する場合は、**マスクの着用**をお願いします。
- (2) 食事はマスクを外すことから感染の可能性が最も高い場面であることを十分に理解いただき、会食をする場合には「**信州版“新たな会食”のすゝめ**」に従い、十分に注意して行ってください。
- (3) **症状がある場合**（発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・臭覚の異常など）は、**出勤や外出等の人との接触（受診を除く）を控えてください。**
- (4) 村有施設等使用の際は、**換気や人との距離の確保など感染防止対策の徹底**をお願いします。
- (5) **ワクチン接種により、感染・重症化予防効果が得られます。**
オミクロン株対応のワクチンは、オミクロン株に対して今までのワクチンを上回る効果がありますので、該当の方は速やかな接種をお願いします。
- (6) 県が発出している「**健やかに年末年始を過ごすためのお願い**」（裏面）にご留意願います。

健やかに年末年始を過ごすためのお願い

年末年始は、新型コロナの感染リスクが高い場面が増える時期であり、今年も年末年始を境に感染者が急増しました。

下記の点に気をつけていただき、健やかに年末年始を過ごしましょう。

令和4年12月7日 長野県知事 阿部 守一

【すべての県民の皆様へ】

○ご自身の重症化リスクの確認をお願いします

高齢者等重症化リスクが高い方

- ・感染しないよう最大限警戒してください
- ・発熱、せき等の症状がある場合は、ためらわずに相談・受診してください

重症化リスクが低く軽症の方

- ・受診をできるだけ控えセルフメディケーション※をお願いします
※ 自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること
- ・そのため、新型コロナ検査キットや解熱鎮痛薬等の準備をお願いします

○新しい年を安心して迎えるため、年内の新型コロナ及びインフルエンザワクチン接種のご検討をお願いします



ワクチン
県接種会場

【帰省などをされる方へ】

○帰省などをされる方は、高齢者等重症化リスクが高い方に感染させないよう最大限の注意をお願いします

- ・日ごろの感染対策と体調管理を十分に行い、何らかの不調がある場合は予定の変更をご検討ください
- ・帰省する方は、お住いの各都道府県の無料検査所等で検査を受けることを推奨します（陰性であっても感染していない保証にはならないので、マスク着用等は継続を）
- ・新型コロナ及びインフルエンザのワクチン接種をご検討ください



各都道府県の無料検査
事業サイト(内閣官房HP)

【忘新年会などを行う方へ】

○体調が悪い時は参加しない・させないことや換気の徹底をお願いします

○「信州の安心なお店」など必要な感染対策を行っている店を選び、大声での会話や長時間の利用は控えるようお願いします

【初詣などに出かける方へ】

○混雑する日時や場所をできるだけ避けるようお願いします

年末年始期間中に発熱患者を受け入れる医療機関を県ホームページに掲載しますので、重症化リスクが高い方等は受診する際の参考にしてください。



年末年始
医療機関

医療・介護従事者など、年末年始もコロナと闘っている方々に思いを馳せていただき、県民一丸となって新型コロナ第8波を乗り越えましょう。

※今後の感染状況等により、内容を変更する場合があります。